

種子島西之表市大田におけるヘゴ個体群の植生

寺田 仁志¹・荒河 翼²・尾形 之善³・鏑木 紘一⁴・川西 基博⁵・立久井 昭雄⁶・和田 美貴代⁷

The Vegetation of *Cyathea spinulosa* population at Ota in Tanegashima Island, Kagoshima Prefecture

TERADA Jinshi¹, ARAKAWA Tsubasa², OGATA Koreyoshi³, KABURAGI Koichi⁴,
KAWANISHI Motohiro⁵, TACHIKUI Akio⁶ and WADA Mikiyo⁷

はじめに

ヘゴ (*Cyathea spinulosa*) は日本のシダ植物の中では最も高く成長するヘゴ科に属する木生シダである。同じヘゴ科のヒカゲヘゴやマルハチの高さは10mに達し、ヘゴは4mを越えることがある(岩槻, 1992)という。日本でも中生代白亜系の地層からヘゴ科植物の化石がしばしば産出し、ヘゴは生きた化石としても注目されている。

ヘゴの分布は紀伊半島以南、伊豆諸島、小笠原、九州、琉球、台湾、中国南部、インドシナ半島に分布があり、亜熱帯、熱帯地域が分布の中心とされる。1926年(大正15年)に文化庁はヘゴ自生北限地帯として、東京都八丈島八丈町、長崎県五島市玉之浦町・増田町、宮崎県日南市、鹿児島県肝属郡南大隅町・肝付町、南さつま市、薩摩川内市の自生地を天然記念物として指定している。(紀伊半島や四国付近のヘゴはベニシダ程度の大きさであり、指定当時は木生シダとして認識されなかった)

西之表市の大田では、ヘゴが高さ8mに達することもあり、4m前後の個体が谷筋に沿ってスギ林の中で連続して分布し、群落を形成している。その規模は国内最大級と考えられ、西之表市では2010年(平成22年)「ヘゴ自生群落」として西之表市の天然記念物に指定し、その保護と活用を図っている。

今回、本地域のヘゴ個体群について、文化庁の文化財候補として、また、西之表市史自然編の記述内容として分布や規模、生育環境等について調査したので報告する。

1 調査地概要

1 〒890-0007 鹿児島市伊敷台3丁目15-2

2 西之表市役所

3 種子島総合開発センター

4 元薬用植物資源研究センター種子島研究部

5 鹿児島大学教育学部

6 鹿児島植物同好会

7 熊本大学薬学部

(1) 地形・地質

大田は種子島の北部にある西之表市国上地区に属し、「大田」とも「太田」とも表記される。標高は高いところで120mあり、北東から南西に走向する標高80~120m前後の丘陵(図1)を湊川が開削し、90~200m幅の平地をつくっている。

地質的には新生代古第3紀漸新世の砂岩層に砂岩泥岩層が入り込んでいる。



図1 調査地位置図(国土地理院図を加工)

(2) 気象

西之表市の気象は表1のように年間降水量2,300mm、平均気温18.6℃で、湿量指数は175.4となる。亜熱帯(湿量指数180以上)に限りなく近く、温暖で、降雪、降霜も年間を通じて観測されない。(湊地区住民の話では稀に年間数日の弱い降霜はあるという)。また、冬場の日照時間は短く、平均風速は気象庁の

ホームページから得られるデータからは県内の観測点の中で最も強い。特に1～2月は強く、北西の風が卓越している。

西之表市の北東部にある大田地区や隣接する湊地区は、北東から南西に走向する標高80～120m前後の丘陵によって、植物の成長を阻害する北西の季節風は弱められる。このため湊地区には日本でも樹高が最大級のメヒルギ群落があり（寺田, 2021）、大田地区には大規模なヘゴ個体群が成立する気象環境があると考えられる。

表1 西之表市の気象データ

時期	降水量 合計 (mm)	気温(℃)			風向・風速		日照時間 合計 (時間)
		平均	日最高	日最低	平均 (m/s)	最多	
1月	89.2	11.5	14.1	8.5	7.3	北西	102.5
2月	113.0	12.0	14.9	8.7	7.9	北西	113.3
3月	173.6	14.4	17.4	10.9	7.1	西北西	126.7
4月	210.7	17.8	20.8	14.5	6.0	西北西	150.6
5月	231.7	20.9	23.7	18.0	5.5	西北西	152.6
6月	455.4	24.0	27.2	21.4	5.1	西南西	144.9
7月	217.6	27.4	30.1	25.1	5.7	西南西	229.3
8月	199.5	27.9	30.6	25.4	4.6	東南東	219.5
9月	273.3	26.0	28.9	23.4	4.6	東北東	164.0
10月	166.5	21.9	24.8	19.3	4.7	東北東	156.0
11月	132.1	17.9	20.6	14.7	5.7	北西	133.3
12月	82.3	13.7	16.6	10.4	7.3	北西	111.3
年	2345.0	19.6	22.5	16.7	6.0	北西	1804.2

※1981～2010年の30年間の計測値
気象庁ホームページデータを編集

(3) 人為的影響

種子島では中種子町で日本最古といわれる約3万年前（後期旧石器時代初頭）に狩猟で使われた落とし穴とみられる土坑12基が確認（鹿児島県立埋蔵文化財センター, 2009）されており、日本でも古くから人の影響のあった地域である。また、調査地の大田には中世に「大田侍」と呼ばれるほど武名の高い武士集団がいたことも知られている。中世から既に人の歴史があり、幕末期にはスギを生産したり、薪や炭を供給したりする里山として利用されていた。

以下は調査地の大半を所有する土地所有者に土地の取得やこれまでの調査地の管理等について、2021年8月2日に聞き取り調査を行った内容である。

・大田のヘゴ周辺の土地は従前から民有地で、静岡県出身の祖父（元治元年生まれ）が明治45年種子島に静岡県出身者が郡長を務めていたのを頼って移住し、その後当地を購入した。

・土地購入には3カ所ほど候補地があったが、連続して保有できる土地があったこと、また、大田が農作物や林業での生産性の高い土地と判断したことで現在地を購入した。

・現在のヘゴの生えるスギ林は当時、シイ林や地杉（種子島地域で明治前より植栽されている品種）を植えたスギ林であった。

・シイはその後ホダギにして椎茸栽培、木炭製造などにも使用した。

・スギは挿し木（穂刺し）で増やした地杉を中心に植えたが、戦後は肥料スギを植林した。購入時のスギのうち大きなものは木造船用に利用した。

・スギやヒノキは下払いをすることでよく育つため、下払いは丁寧に行った。下払いでも地域で生育に適した植物でヘゴ、ランなど大事なものは保護した。

・地域でその価値を享受できたらそれでよいと思いつたが、残念なことに以前は盗掘なども多かった。

・かつては川に水が多く、水運で木を運んでいた。船はヘゴの生えるスギ林の下まで航行できた。

・特にヘゴを保護するようになったのは、ヘゴは例えば着生植物をつけるのによいなど役に立つといわれていたからである。他人からその用途として声がかかったこともあって分けてやったこともあるが、商売用として出荷したことはない。

・ヘゴは西風が通るところでは生育しがたい。鼈甲色の根が出ることもある。

・スギは北受け（北斜面）が良質なスギが生産できる。スギの伐期は60年といわれるが、100年以上がよく、3世代にわたって育林するものとして管理してきた。

・柳原に通じる道路の開削は1966年（昭和41年）に行われ、舗装は昭和56年（1981年）に行われた。

・カーブ下の左岸側緩斜面（毎木調査を実施したB地点）で土砂崩壊が起こったのは平成13年9月2日の西之表水害と呼ばれている日である。（他の所有者からも同一情報を入手）

2 調査方法

大田のヘゴ個体群生育地周辺の植生環境を調べるため、植物相、植物群落調査、植生図作成、毎木調査等を実施した。

(1) 植物相調査

大田のヘゴ個体群周辺で現地踏査中に出現したシダ植物以上の高等植物について記録し、植物群落調査で出現した種も組み入れた。また、鍋木、尾形で2019年から2020年に実施した大田のヘゴ自生群落植物調査報告書（鍋木・尾形, 2020）も引用した。なお、種の同定にあたっては既存の資料（初島, 1975, 1986, 1991, 2004）を参考にした。種名・学名についてはAPGⅢ分類に基づくGREEN LISTを採用した。

(2) 植物群落調査

大田のヘゴ自生群落周辺で、ヘゴ個体群の生育に影響を及ぼす可能性がある範囲内にある種組成が均一な群落を対象にして、高木林は125～400㎡、低木林は25～100㎡、草本群落は1～25㎡の面積で、形状は必ずしも方形枠にこだわらず、群落の形状、分布状態に対応して調査地点を設定し、全推定法（Braun-Blanquet, 1964）による植生調査を実施した。

(3) 現存植生図作成調査

植物群落調査資料をもとに既発表資料（宮脇, 1978, 1980, 1989, 1990）を参考にして表操作を行い群落区分を行なった。この結果をもとにして調査区域内の植分がどの範疇に入るか、相観によって判断し、地図上に記録する現地調査を行なった。群落の広がりについては、西之表市撮影の空中写真を参考にして、西之表市作成の縮尺1/5,000地図上に現存植生図を作成した。

(4) ヘゴ個体群の分布調査及び毎木（株）調査

ヘゴの分布地や個体数を推定するため分布密度の高い溪流沿いを中心に被度が2以上の地点について目視による分布調査を行った。また、その中で典型的な5地点（A～E）を選定し、各地点でヘゴの毎木調査を行った。

毎木調査は5m四方の方形枠（ブロック）を田の字に組み合わせるか、方形枠4枠を横並びに連続して設定し100㎡とした。方形枠の中に生育するヘゴの位置、地表面から成長点までの高さ及び地上50cmでの株の周囲長（株周）を記録した。成長点の高さが50cm未満であれば根際周を、また地上茎が確認できないものについては葉の枚数を記録した。

(5) 単木調査

調査対象地内で特に目立った樹高の高いヘゴについては、樹高と胸高直径、位置を記録した。

3 調査結果

(1) 植物相調査

ヘゴ自生群落の生育に影響を及ぼすと思われる範囲内には尾根部や谷部、溪流辺などの環境があり、多くは植林地や2次林などの森林で、一部に耕作地、路傍や畦畔を含み草地もわずかにある。

今回の調査で表2の318種を記録した。また、鏑木・尾形は2020年に273種を記載している。それらを統合して当該地域の植物相（表2）とすると、シ

ダ植物18科53種、裸子植物5科5種、被子植物84科316種、計107科374種となった。

この中には、環境省の絶滅の恐れのある野生動植物種（RDB種）や鹿児島県の絶滅の恐れのある野生動植物種（鹿児島県RDB種）に指定されている種が43種（表3）と多数の種があった。ただし鹿児島県RDB種の中の分布重要種については表3から除外している。また、表中の種のうちヤクタネゴヨウ、オオタニワタリについては、地域に自生する種であるが、調査地内の個体は植栽起源と判断した。

また、この植物相のうち地域の特徴的な種として種子島の固有種がムラクモアオイ、タネガシマアザミの2種、屋久島・種子島の固有種がヤクタネゴヨウ、ヤクシマサルスベリの2種がある。

表3 絶滅の恐れのある植物種に指定されている種

種名	科名	国	県
ヤクタネゴヨウ	マツ	EN	2
ムラクモアオイ	ウマノスズクサ	EN	2
タネガシマムヨウラン	ラン	EN	2
ツクシアブラガヤ	カヤツリグサ	EN	2
タネガシマアザミ	キク	EN	2
ダルマエビネ	ラン	VU	1
レンギョウエビネ	ラン	VU	1
オナガエビネ	ラン	VU	1
カクチョウラン	ラン	VU	1
オオタニワタリ	チャセンシダ	VU	2
ツルラン	ラン	VU	2
ガンゼキラン	ラン	VU	2
ヤマコンニャク	サトイモ	VU	準
ナギラン	ラン	VU	準
タチバナ	ミカン	NT	2
シマギンレイカ	サクラソウ	NT	2
ウスバイシカグマ	コバノイシカグマ	NT	準
ヤクシマサルスベリ	ミソハギ	NT	準
オキナワコクモウクジャク	オシダ	NT	分布
シマシロヤマシダ	メシダ		DD
マツザカシダ	イノモトソウ		準
ヤマイタチシダ	オシダ		準
ミドリヒメワラビ	ヒメシダ		準
スギ	スギ		準
ヒノキ	ヒノキ		準
ナキリスゲ	カヤツリグサ		準
ヒメレンゲ	ベンケイソウ		準
タイワンアキグミ	グミ		準
ケナガバヤブマオ	イラクサ		準
ナガバヤブマオ	イラクサ		準
ケカラスウリ	ウリ		準
ギョボク	フウチョウソウ		準
シロミミズ	アカネ		準
クチナシ	アカネ		準
シタキソウ	ガガイモ		準
ホルトカズラ	ヒルガオ		準
メジロホオズキ	ナス		準
マルバハダカホオズキ	ナス		準
タマザキヤマビワソウ	イワタバコ		準
タツナミソウ	シソ		準
ツルニガクサ	シソ		準
リュウキュウモチ	モチノキ		準
ヤブタバコ	キク		準

表2 大田のへゴ周辺の植物相

シダ植物 (18科53種)				
NO	科名	種名	学名	2020 今回
1	イワヒバ科	タテクラマゴケ	Selaginella nipponica Franch. et Sav.	● ●
2	リュウビンタイ科	リュウビンタイ	Angiopteris lygodiifolia Rosen st.	● ●
3	ゼンマイ科	シロヤマゼンマイ	Osmunda banksiifolia (C.Presl) Kuhn	● ●
4	ゼンマイ科	ゼンマイ	Osmunda japonica Thunb.	● ●
5	コケシノブ科	ツルホラゴケ	Vandenboschia auriculata (Blume) Copel.	● ●
6	ウラボシ科	コシダ	Dicranopteris linearis (Burm.f.) Underw.	● ●
7	ウラボシ科	ウラボシ	Diplopteris glaucum (Houtt.) Nakai	● ●
8	カニクサ科	カニクサ	Lygodium japonicum (Thunb.) Sw.	● ●
9	へゴ科	へゴ	Cyathea spinulosa Wall. ex Hook.	● ●
10	ホングウシダ科	ホラシノブ	Sphenomeris chinensis (L.) Max on	● ●
11	ホングウシダ科	エダウチホングウシダ	Lindsaea chienii Ching	● ●
12	ホングウシダ科	サンカクホングウシダ	Lindsaea javanensis Blume	● ●
13	イノモトソウ科	ホウライシダ	Adiantum capillus-veneris L.	● ●
14	イノモトソウ科	マツザカシダ	Pteris nipponica W.C.Shieh	● ●
15	イノモトソウ科	フイリイワガネソウ	Dennstaedtiaceae	● ●
16	イノモトソウ科	タチシノブ	Onychium japonicum (Thunb.) Kuhn	● ●
17	イノモトソウ科	アマクサシダ	Pteris dispar Kunze	● ●
18	イノモトソウ科	ハチジョウシダ	Pteris fauriei Hieron.	● ●
19	イノモトソウ科	ナチシダ	Pteris wallichiana J.Agardh	● ●
20	コバノイシカグマ科	ワラビ	Pteridium aquilinum (L.) Kuhn	● ●
21	コバノイシカグマ科	フモトシダ	Microlepia marginata (Panzer ex Houtt.) C.Chr.	● ●
22	コバノイシカグマ科	イシカグマ	Microlepia strigosa (Thunb.) C. Presl	● ●
23	コバノイシカグマ科	ウスバイシカグマ	Microlepia substrigosa Tagawa	● ●
24	チャセンシダ科	オオタニワタリ	Asplenium antiquum Makino	● ●
25	シシガシラ科	ハチジョウカグマ	Woodwardia prolifera Hook. et Arn.	● ●
26	メシダ科	シロヤマシダ	Diplazium hachijoense Nakai	● ●
27	メシダ科	ヘラシダ	Deparia lancea (Thunb.) Fraser-Jenk.	● ●
28	メシダ科	ナチシケシダ	Deparia petersenii (Kunze) M.Kato	● ●
29	メシダ科	シマシロヤマシダ	Diplazium doederleinii (Lueres.) Makino	● ●
30	メシダ科	オキナワコクモウクジャク	Diplazium virescens Kunze var. okinawaense (Tagawa) Sa.Kurata	● ●
31	メシダ科	コクモウクジャク	Diplazium virescens Kunze var. virescens	● ●
32	ヒメシダ科	ミゾシダ	Stegogramma pozoi (Lag.) K. Iwats. subsp. mollissima (Fisch. ex Kunze) K. Iwats.	● ●
33	ヒメシダ科	ホシダ	Thelypteris acuminata (Houtt.) C.V.Morton	● ●
34	ヒメシダ科	アイノコホシダ	Thelypteris acuminata (Houtt.) C.V.Morton x T. parasitica (L.) Tardieu	● ●
35	ヒメシダ科	コハシゴシダ	Thelypteris angustifrons (Miq.) Ching	● ●
36	ヒメシダ科	ケホシダ	Thelypteris parasitica (L.) Tardieu	● ●
37	ヒメシダ科	アラゲヒメワラビ	Thelypteris torresiana (Gaudich.) Alston var. torresiana	● ●
38	オシダ科	ホソバカナワラビ	Arachniodes aristata (G.Forst.) Tindale	● ●
39	オシダ科	コバノカナワラビ	Arachniodes sporadosora (Kunze) Nakaike	● ●
40	オシダ科	ホソバカナワラビ	Arachniodes x neointermedia Nakaike, nom. nud.	● ●
41	オシダ科	ヘツカシダ	Bolbitis subcordata (Copel.) Ching	● ●
42	オシダ科	カツムウイノデ	Ctenitis subglauca (Hance) Ching	● ●
43	オシダ科	ヤマイタチシダ	Dryopteris bissetiana (Baker) C. Chr.	● ●
44	オシダ科	オオイタチシダ	Dryopteris pacifica (Nakai) Tagawa	● ●
45	オシダ科	ヨゴレイタチシダ	Dryopteris sordidipes Tagawa	● ●
46	タマシダ科	タマシダ	Nephrolepis cordifolia (L.) C.Presl	● ●
47	ウラボシ科	イワヒトデ	Colysis elliptica (Thunb.) Ching	● ●
48	ウラボシ科	オオイワヒトデ	Colysis pothifolia (Buch.-Ham. ex D.Don) C.Presl	● ●
49	ウラボシ科	ヤリノホクリハラシ	Colysis wrightii (Hook.) Ching	● ●
50	ウラボシ科	シンテンウラボシ	Colysis x shintenensis (Hayata) H. Itô	● ●
37	ラン科	ガンゼキラン	Phaius flavus (Blume) Lindl.	● ●
38	ラン科	ホシケイラン	Phaius flavus Lindl. f. punctatus (Ohwi) Hatus., comb. nud.	● ●
39	ラン科	カクチョウラン	Phaius tankervilleae (Banks ex L'Hér.) Blume	● ●

NO	科名	種名	学名	2020 今回
51	ウラボシ科	マメツタ	Lemmaphyllum microphyllum C.Presl	● ●
52	ウラボシ科	ノキシノブ	Lepisorus thunbergianus (Kauf.) Ching	● ●
53	ウラボシ科	ヌカボシクリハラシ	Neochlopteris ningpoensis (Baker) Bosman	● ●
54	ウラボシ科	ヒトツバ	Pyrrhosia lingua (Thunb.) Farw.	● ●
55	ウラボシ科	ミツデウラボシ	Selliguea hastata (Thunb.) Fraser-Jenk.	● ●
裸子植物 (5科5種)				
NO	科名	種名	学名	2020 今回
1	ソテツ科	ソテツ	Cycas revoluta Thunb.	● ●
2	マツ科	ヤクタネゴヨウ	Pinus amamiana Koidz.	● ●
3	マキ科	イヌマキ	Podocarpus macrophyllum (Thunb.) Sweet	● ●
4	コウヤマキ科	スギ	Cryptomeria japonica (L.f.) D.Don	● ●
5	ヒノキ科	ヒノキ	Chamaecyparis obtusa (Siebold et Zucc.) Endl.	● ●
被子植物 (84科316種)				
NO	科名	種名	学名	2020 今回
1	マツバサ科	シキミ	Illicium anisatum L.	● ●
2	マツバサ科	サネカズラ	Kadsura japonica (L.) Dunal	● ●
3	センリョウ科	フタリシズカ	Chloranthus serratus (Thunb.) Roem. et Schult.	● ●
4	センリョウ科	センリョウ	Sarcandra glabra (Thunb.) Nakai	● ●
5	ドクダミ科	ドクダミ	Houttuynia cordata Thunb.	● ●
6	コショウ科	フウトウカズラ	Piper kadsura (Choisy) Ohwi	● ●
7	ウマスズクサ科	ムラクモアオイ	Asarum kumageanum Masam. var. satakeanum (F.Maek.) Hatus.	● ●
8	クスノキ科	バリバリノキ	Actinodaphne acuminata (Blume) Meisn.	● ●
9	クスノキ科	クスノキ	Cinnamomum camphora (L.) J.Presl	● ●
10	クスノキ科	ヤブニッケイ	Cinnamomum tenuifolium (Makino) Sugim. ex H.Hara	● ●
11	クスノキ科	カゴノキ	Litsea coreana H.Lév.	● ●
12	クスノキ科	アオモジ	Litsea cubeba (Lour.) Pers.	● ●
13	クスノキ科	タブノキ	Machilus thunbergii Siebold et Zucc.	● ●
14	クスノキ科	イヌガシ	Neolitsea aciculata (Blume) Koidz.	● ●
15	クスノキ科	シロダモ	Neolitsea sericea (Blume) Koidz.	● ●
16	クスノキ科	ホソバタバ	Machilus japonica Siebold et Zucc.	● ●
17	サトイモ科	クワズイモ	Alocasia odora (Lodd.) Spach	● ●
18	サトイモ科	ヤマコンニャク	Amorphophallus kiusianus (Makino) Makino	● ●
19	サトイモ科	マムシグサ	Arisaema japonicum Blume	● ●
20	サトイモ科	ムサシアブミ	Arisaema ringens (Thunb.) Schott	● ●
21	サトイモ科	ナンゴクウラシマソウ	Arisaema thunbergii Blume subsp. thunbergii	● ●
22	ヤマノイモ科	ニガカシュウ	Dioscorea bulbifera L.	● ●
23	ヤマノイモ科	ヤマノイモ	Dioscorea japonica Thunb.	● ●
24	ヤマノイモ科	カエデコロ	Dioscorea quinquelobata Thunb.	● ●
25	ヤマノイモ科	オニコロ	Dioscorea tokoro Makino	● ●
26	シオデ科	サツマサンキライ	Smilax bracteata C.Presl	● ●
27	シオデ科	サルトリイバラ	Smilax china L.	● ●
28	シオデ科	ハマサルトリイバラ	Smilax sebeana Miq.	● ●
29	ラン科	タネガシマムヨウラン	Aphyllorchis montana Rohb.f.	● ●
30	ラン科	ダルマエビネ	Calanthe alismifolia Lindl.	● ●
31	ラン科	オナガエビネ	Calanthe masuca (D.Don) Lindl.	● ●
32	ラン科	ツルラン	Calanthe triplicata (Willem.) Ames	● ●
33	ラン科	リュウキュウエビネ	Calanthe x dominii Lindl.	● ●
34	ラン科	ナギラン	Cymbidium nagifolium Masam.	● ●
35	ラン科	ユウコクラン	Liparis formosana Rohb.f.	● ●
36	ラン科	コクラン	Liparis nervosa (Thunb.) Lindl.	● ●
87	キンボウゲ科	ヒメウス	Semiaquilegia adoxoides (DC.) Makino	● ●
88	アワブキ科	ヤマビワ	Meliosma rigida Siebold et Zucc.	● ●
89	ヤマモガシ科	ヤマモガシ	Helicia cochinchinensis Lour.	● ●

NO	科名	種名	学名	2020	今回
40	ツクサ科	ツクサ	<i>Commelina communis</i> L.	●	●
41	ツクサ科	シマイボクサ	<i>Murdannia loriformis</i> (Hassk.) R.Rao et Kammathy		●
42	ツクサ科	ノハカタカラクサ	<i>Tradescantia flumiensis</i> Vell.	●	●
43	ショウガ科	クマタケラン	<i>Alpinia formosana</i> K.Schum.	●	●
44	ショウガ科	アオノクマタケラン	<i>Alpinia intermedia</i> Gagnep.	●	●
45	ショウガ科	ゲットウ	<i>Alpinia zerumbet</i> (Pers.) B.L. Burtt et R.M.Sm.	●	●
46	ショウガ科	ミョウガ	<i>Zingiber mioga</i> (Thunb.) Roscoe		●
47	カヤツリグサ科	シラスゲ	<i>Carex alopecuroides</i> D.Don ex Tilloch et Taylor var. <i>chlorostachya</i> C.B.Clarke	●	●
48	カヤツリグサ科	コゴメスゲ	<i>Carex brunnea</i> Thunb.	●	●
49	カヤツリグサ科	ヒメアオスゲ	<i>Carex discoidea</i> Boott	●	●
50	カヤツリグサ科	オキナワジュズスゲ	<i>Carex ischnostachya</i> Steud. var. <i>fastigiata</i> T.Koyama	●	●
51	カヤツリグサ科	ナクリスゲ	<i>Carex lenta</i> D.Don var. <i>lenta</i>	●	●
52	カヤツリグサ科	アキカサスゲ	<i>Carex nemostachys</i> Steud.		●
53	カヤツリグサ科	アイダクグ	<i>Cyperus brevifolius</i> (Rottb.) Hassk. var. <i>brevifolius</i>	●	●
54	カヤツリグサ科	クグテンツキ	<i>Fimbristylis dichotoma</i> (L.) Vahl var. <i>diphylla</i> (Retz.) T.Koyama	●	●
55	カヤツリグサ科	オオアブラガヤ	<i>Scirpus ternatanus</i> Reinw. ex Miq.		●
56	イネ科	スズメノテッポウ	<i>Alopecurus aequalis</i> Sobol. var. <i>amurensis</i> (Kom.) Ohwi	●	●
57	イネ科	ダンチク	<i>Arundo donax</i> L.		●
58	イネ科	ホウライチク	<i>Bambusa multiplex</i> (Lour.) Raeusch. ex Schult. et Schult.f.		●
59	イネ科	ヒメアブラスキ	<i>Capillipedium parviflorum</i> (R.Br.) Stapf		●
60	イネ科	メヒシバ	<i>Digitaria ciliaris</i> (Retz.) Koeler	●	●
61	イネ科	コメヒシバ	<i>Digitaria radicata</i> (J.Presl) Miq.	●	●
62	イネ科	ヒメイスビエ	<i>Echinochloa crus-galli</i> (L.) P.B. Beauv. var. <i>praticola</i> Ohwi	●	●
63	イネ科	テガヤ	<i>Imperata cylindrica</i> (L.) Raeusch. var. <i>koenigii</i> (Retz.) Pilg.	●	●
64	イネ科	ハイチゴザサ	<i>Isachne nipponensis</i> Ohwi	●	●
65	イネ科	ササクサ	<i>Lophatherum gracile</i> Brongn.	●	●
66	イネ科	アンボソ	<i>Microstegium vimineum</i> (Trin.) A.Camus f. <i>vimineum</i>	●	●
67	イネ科	ハチジョウススキ	<i>Miscanthus condensatus</i> Hack.	●	●
68	イネ科	ススキ	<i>Miscanthus sinensis</i> Andersson	●	●
69	イネ科	エダウチヂミザサ	<i>Oplismenus compositus</i> (L.) P.Beauv.	●	●
70	イネ科	チヂミザサ	<i>Oplismenus undulatifolius</i> (Ard.) Roem. et Schult.	●	●
71	イネ科	ホソバチヂミザサ	<i>Oplismenus undulatifolius</i> (Ard.) Roem. et Schult. var. <i>imbecillis</i> (R.Br.) Hack.	●	●
72	イネ科	ナビアグラス	<i>Pennisetum purpureum</i> Schumacher		●
73	イネ科	モウソウテク	<i>Phyllostachys edulis</i> (Carrière) Houz.		●
74	イネ科	マダケ	<i>Phyllostachys reticulata</i> (Rupr.) K.Koch	●	●
75	イネ科	リュウキュウテク	<i>Pleibolastus linearis</i> (Hack.) Nakai		●
76	イネ科	ミゾイチゴツナギ	<i>Poa acroleuca</i> Steud.	●	●
77	イネ科	スズメノカタビラ	<i>Poa annua</i> L.	●	●
78	イネ科	イタチガヤ	<i>Pogonatherum crinitum</i> (Thunb.) Kunth	●	●
79	イネ科	ササキビ	<i>Setaria palmifolia</i> (J.König) Stapf	●	●
80	アケビ科	ムベ	<i>Stauntonia hexaphylla</i> (Thunb.) Decne.		●
81	ツツラフジ科	アオツツラフジ	<i>Ococcus trilobus</i> (Thunb.) DC.	●	●
82	ツツラフジ科	ハスノハカズラ	<i>Stephania japonica</i> (Thunb.) Miems	●	●
83	キンボウゲ科	ボタンヅル	<i>Clematis apiifolia</i> DC.		●
84	キンボウゲ科	コバノボタンヅル	<i>Clematis pierotii</i> Miq.	●	●
85	キンボウゲ科	センニンソウ	<i>Clematis terniflora</i> DC.	●	●
86	キンボウゲ科	キツネノボタン	<i>Ranunculus silerifolius</i> H.Lév. var. <i>glaber</i> (H.Boissieu) Tamura	●	●
137	イラクサ科	カラムシ	<i>Boehmeria nivea</i> (L.) Gaudich. var. <i>concolor</i> Makino f. <i>nipponivea</i> (Koidz.) Kitam. ex H.Ohba		●
138	イラクサ科	ナガバヤブマオ	<i>Boehmeria sieboldiana</i> Blume		●
139	イラクサ科	ヤナギイチゴ	<i>Debregeasia orientalis</i> C.J.Chen	●	●

NO	科名	種名	学名	2020	今回
90	ユズリハ科	ヒメユズリハ	<i>Daphniphyllum teijsmannii</i> Zoll. ex Kurz	●	●
91	ベンケイソウ科	コモチマンネングサ	<i>Sedum bulbiferum</i> Makino	●	●
92	スマレ科	タチツボスマレ	<i>Viola grypoceras</i> A.Gray var. <i>grypoceras</i>	●	●
93	ブドウ科	テリハノブドウ	<i>Ampelopsis glandulosa</i> (Wall.) Momiy. var. <i>hancei</i> (Planch.) Momiy.	●	●
94	ブドウ科	キレハノブドウ	<i>Ampelopsis glandulosa</i> (Wall.) Momiy. var. <i>heterophylla</i> (Thunb.) Momiy. f. <i>citruilloides</i> (Lebas) Momiy.	●	●
95	ブドウ科	ヤブカラシ	<i>Cayratia japonica</i> (Thunb.) Gagnep.		●
96	ブドウ科	エビヅル	<i>Vitis ficifolia</i> Bunge		●
97	ブドウ科	サンカクヅル	<i>Vitis flexuosa</i> Thunb.	●	●
98	マメ科	シバハギ	<i>Desmodium heterocarpon</i> (L.) DC.		●
99	マメ科	リュウキュウスビトハギ	<i>Desmodium laterale</i> Schindl.	●	●
100	マメ科	オオバスビトハギ	<i>Desmodium laxum</i> DC.	●	●
101	マメ科	トキワヤフハギ	<i>Desmodium leptopus</i> A.Gray ex Benth.	●	●
102	マメ科	スビトハギ	<i>Desmodium podocarpum</i> DC. subsp. <i>oxyphyllum</i> (DC.) H.Ohashi	●	●
103	マメ科	メドハギ	<i>Lespedeza cuneata</i> (Dum.Cours.) G.Don		●
104	マメ科	ミソナオシ	<i>Ohwia caudata</i> (Thunb.) H.Ohashi	●	●
105	マメ科	クズ	<i>Pueraria lobata</i> (Willd.) Ohwi	●	●
106	マメ科	タンキリマメ	<i>Rhynchosia volubilis</i> Lour.		●
107	マメ科	ナツフジ	<i>Wisteria japonica</i> Siebold et Zucc.	●	●
108	ヒメハギ科	ヒメハギ	<i>Polygala japonica</i> Houtt.	●	●
109	バラ科	キンミズヒキ	<i>Agrimonia pilosa</i> Ledeb. var. <i>viscidula</i> (Bunge) Kom.		●
110	バラ科	アイノコキンミズヒキ	<i>Agrimonia x nippono-pilosa</i> Murata	●	●
111	バラ科	ツクシヤマザクラ	<i>Cerasus jamasakura</i> (Siebold ex Koidz.) H.Ohba var. <i>chikusiensis</i> (Koidz.) H.Ohba	●	●
112	バラ科	バクチノキ	<i>Laurocerasus zippeliana</i> (Miq.) Bröwicz	●	●
113	バラ科	ヘビイチゴ	<i>Potentilla hebiichigo</i> Yonek. et H.Ohashi	●	●
114	バラ科	シャリンバイ	<i>Rhaphiolepis indica</i> (L.) Lindl. ex Ker var. <i>umbellata</i> (Thunb.) H.Ohashi	●	●
115	バラ科	フユイチゴ	<i>Rubus buergeri</i> Miq.	●	●
116	バラ科	オオバライチゴ (リュウキュウバライチゴ)	<i>Rubus croceacanthus</i> H.Lév.	●	●
117	バラ科	リュウキュウイチゴ	<i>Rubus grayanus</i> Maxim.	●	●
118	バラ科	ナウシロイチゴ	<i>Rubus parvifolius</i> L.	●	●
119	バラ科	ホウロクイチゴ	<i>Rubus sieboldii</i> Blume	●	●
120	グミ科	ツルグミ	<i>Elaeagnus glabra</i> Thunb.	●	●
121	グミ科	タイワンアキグミ (ウラギンツルグミ)	<i>Elaeagnus simonii</i> Carr.		●
122	グミ科	アキグミ	<i>Elaeagnus umbellata</i> Thunb. var. <i>umbellata</i>		●
123	アサ科	ウラジロエノキ	<i>Trema orientalis</i> (L.) Blume	●	●
124	アサ科	クワノハエノキ	<i>Celtis bionniensis</i> Koidz.		●
125	アサ科	カナムグラ	<i>Humulus scandens</i> (Lour.) Merr.		●
126	クワ科	クワクサ	<i>Fatoua villosa</i> (Thunb.) Nakai	●	●
127	クワ科	イヌビワ	<i>Ficus erecta</i> Thunb. var. <i>erecta</i>	●	●
128	クワ科	ホソバイヌビワ	<i>Ficus erecta</i> Thunb. var. <i>erecta</i> f. <i>sieboldii</i> (Miq.) Corner	●	●
129	クワ科	イタビカズラ	<i>Ficus nipponica</i> Franch. et Sav.	●	●
130	クワ科	オオイタビ	<i>Ficus pumila</i> L.		●
131	クワ科	アコウ	<i>Ficus superba</i> (Miq.) Miq. var. <i>japonica</i> Miq.		●
132	クワ科	カカツガユ	<i>Maclura cochinchinensis</i> (Lour.) Corner var. <i>gerontogea</i> (Siebold et Zucc.) H.Ohashi	●	●
133	クワ科	ヤマグワ	<i>Morus australis</i> Poir.	●	●
134	イラクサ科	ケナガバヤブマオ	<i>Boehmeria hirtella</i> Satake	●	●
135	イラクサ科	ニオウヤブマオ	<i>Boehmeria holosericea</i> Blume	●	●
136	イラクサ科	アオカラムシ	<i>Boehmeria nivea</i> (L.) Gaudich. var. <i>concolor</i> Makino	●	●
187	タデ科	イヌタデ	<i>Persicaria longiseta</i> (Bruijn) Kitag.	●	●
188	タデ科	ミゾソバ	<i>Persicaria thunbergii</i> (Siebold et Zucc.) H.Gross		●
189	ナデシコ科	ミミナグサ	<i>Cerastium fontanum</i> Baumg. subsp. <i>vulgare</i> (Hartm.) Greuter et Burdet var. <i>angustifolium</i> (Franch.) H.Hara		●

NO	科名	種名	学名	2020	今回
140	イラクサ科	イワガネ	<i>Oreocnide frutescens</i> (Thunb.) Miq.		●
141	イラクサ科	ハドノキ	<i>Oreocnide pedunculata</i> (Shirai) Masam.	●	●
142	イラクサ科	コケミズ	<i>Pilea peploides</i> (Gaudich.) Hook. et Arn. var. <i>peploides</i>	●	
143	ブナ科	クリ	<i>Castanea crenata</i> Siebold et Zucc.		●
144	ブナ科	ツブラジイ	<i>Castanopsis cuspidata</i> (Thunb.) Schottky	●	
145	ブナ科	スタジイ	<i>Castanopsis sieboldii</i> (Makino) Hatus. ex T.Yamaz. et Mashiba	●	●
146	ブナ科	マテバシイ	<i>Lithocarpus edulis</i> (Makino) Nakai	●	●
147	ブナ科	アラカシ	<i>Quercus glauca</i> Thunb.	●	●
148	ブナ科	ウラジロガシ	<i>Quercus salicina</i> Blume	●	●
149	ヤマモモ科	ヤマモモ	<i>Morella rubra</i> Lour.	●	●
150	ウリ科	アマチャヅル	<i>Gynostemma pentaphyllum</i> (Thunb.) Makino	●	●
151	ウリ科	カラスウリ	<i>Trichosanthes cucumeroides</i> (Ser.) Maxim. ex Franch. et Sav.		●
152	ウリ科	キカラスウリ	<i>Trichosanthes kirilowii</i> Maxim. var. <i>japonica</i> (Miq.) Kitam.	●	●
153	ウリ科	オオカラスウリ	<i>Trichosanthes laceribracteata</i> Hayata	●	●
154	ウリ科	ケカラスウリ	<i>Trichosanthes ovigera</i> Blume	●	●
155	ニシキギ科	テリハツルウメモドキ	<i>Celastrus punctatus</i> Thunb.	●	
156	ニシキギ科	モクレイシ	<i>Microtropis japonica</i> (Franch. et Sav.) Hallier f.		●
157	カタバミ科	カタバミ	<i>Oxalis corniculata</i> L.	●	●
158	カタバミ科	ムラサキカタバミ	<i>Oxalis debilis</i> Kunth subsp. <i>coarctata</i> (DC.) Lourteig		●
159	ホルトノキ科	コバンモチ	<i>Elaeocarpus japonicus</i> Siebold et Zucc.	●	●
160	ホルトノキ科	ホルトノキ	<i>Elaeocarpus zollingeri</i> K.Koch	●	●
161	トウダイグサ科	トウゴマ	<i>Ricinus communis</i> L.	●	
162	トウダイグサ科	エノキグサ	<i>Acalypha australis</i> L.	●	
163	トウダイグサ科	アカメガシワ	<i>Mallotus japonicus</i> (L.f.) Müll. Arg.	●	●
164	トウダイグサ科	アブラギリ	<i>Vernicia cordata</i> (Thunb.) Airy Shaw	●	●
165	ミカンソウ科	コミカンソウ	<i>Phyllanthus lepidocarpus</i> Siebold et Zucc.	●	●
166	ヤナギ科	イイギリ	<i>Idesia polycarpa</i> Maxim.	●	●
167	フウロソウ科	ゲンショウコ	<i>Geranium thunbergii</i> Siebold ex Lindl. et Paxton	●	
168	ミソハギ科	ヤクシマサルズベリ	<i>Lagerstroemia subcostata</i> Koehne var. <i>fauriei</i> (Koehne) Hatus. ex Yahara	●	●
169	フトモモ科	アデク	<i>Syzygium buxifolium</i> Hook. et Arn.	●	●
170	ミツバウツギ科	タネガシマゴンズイ	<i>Euscaphis japonica</i> (Thunb.) Kuntz f. <i>lanata</i> (Masam.) K.Iwats. et H.Ohba	●	●
171	ミツバウツギ科	ショウベンノキ	<i>Turpinia ternata</i> Nakai	●	●
172	キブシ科	ナンバンキブシ	<i>Stachyurus praecox</i> Siebold et Zucc. var. <i>matsuzakii</i> (Nakai) Makino ex H.Hara	●	●
173	ウルシ科	ヌルデ	<i>Rhus javanica</i> L. var. <i>chinensis</i> (Mill.) T.Yamaz.	●	●
174	ウルシ科	ハゼノキ	<i>Toxicodendron succedaneum</i> (L.) Kuntze	●	●
175	ミカン科	ナツミカン	<i>Citrus natsudaidai</i> Hayata	●	
176	ミカン科	タチバナ	<i>Citrus tachibana</i> (Makino) Tanaka	●	
177	ミカン科	ハマセンダン	<i>Tetradium glabrifolium</i> (Champ. ex Benth.) T.G.Hartley var. <i>glabrum</i> (Miq.) T.Yamaz.	●	●
178	ミカン科	カラザンショウ	<i>Zanthoxylum ailanthoides</i> Siebold et Zucc.	●	●
179	ミカン科	イヌザンショウ	<i>Zanthoxylum schinifolium</i> Siebold et Zucc.	●	●
180	センダン科	センダン	<i>Melia azedarach</i> L.	●	
181	アオイ科	サキシマフヨウ	<i>Hibiscus makinoi</i> Jotani et H.Ohba	●	
182	フウチョウボク科	ギョボク	<i>Crateva formosensis</i> (Jacobs) B.S.Sun	●	●
183	アブラナ科	ナズナ	<i>Capsella bursa-pastoris</i> (L.) Medik.	●	
184	アブラナ科	タネツケバナ	<i>Cardamine flexuosa</i> With.	●	●
185	タデ科	ツルソバ	<i>Persicaria chinensis</i> (L.) H.Gross	●	●
186	タデ科	ミズヒキ	<i>Persicaria filiformis</i> (Thunb.) Nakai ex W.T.Lee	●	●
237	キョウチクトウ科	シタキソウ	<i>Jasminanthes mucronata</i> (Blanco) W.D.Stevens et P.T.Li	●	
238	キョウチクトウ科	キジョラン	<i>Marsdenia tomentosa</i> C.Morren et Decne.	●	●
239	キョウチクトウ科	トキワカモメヅル	<i>Tylophora japonica</i> Miq.	●	●
240	キョウチクトウ科	ツルモウリソウ	<i>Tylophora tanakae</i> Maxim.	●	

NO	科名	種名	学名	2020	今回
190	ナデシコ科	オランダミミナグサ	<i>Cerastium glomeratum</i> Thuill.	●	●
191	ナデシコ科	ツメクサ	<i>Sagina japonica</i> (Sw.) Ohwi	●	
192	ナデシコ科	ウシハコベ	<i>Stellaria aquatica</i> (L.) Scop.	●	●
193	ナデシコ科	ノミノフスマ	<i>Stellaria uliginosa</i> Murray var. <i>undulata</i> (Thunb.) Fenzl	●	
194	ヒユ科	イノコヅチ	<i>Achyranthes bidentata</i> Blume var. <i>japonica</i> Miq.	●	●
195	ヒユ科	アリタソウ	<i>Chenopodium amrosioides</i> L.	●	
196	ミズキ科	クマノミズキ	<i>Cornus macrophylla</i> Wall.	●	●
197	アジサイ科	マルバウツギ	<i>Deutzia scabra</i> Thunb.	●	●
198	サカキ科	ハマヒサカキ	<i>Eurya emarginata</i> (Thunb.) Makino	●	●
199	サカキ科	ヒサカキ	<i>Eurya japonica</i> Thunb. var. <i>japonica</i>	●	●
200	カキノキ科	カキノキ	<i>Diospyros kaki</i> Thunb.	●	
201	カキノキ科	トキワガキ	<i>Diospyros morrisiana</i> Hance	●	●
202	サクラソウ科	マンリョウ	<i>Ardisia crenata</i> Sims	●	●
203	サクラソウ科	ツルコウジ	<i>Ardisia pusilla</i> A.DC.	●	●
204	サクラソウ科	シシアクチ	<i>Ardisia quinquegona</i> Blume	●	●
205	サクラソウ科	モクダチバナ	<i>Ardisia sieboldii</i> Miq.	●	●
206	サクラソウ科	イズセンリョウ	<i>Maesa japonica</i> (Thunb.) Moritzi et Zoll.	●	●
207	サクラソウ科	シマイズセンリョウ	<i>Maesa montana</i> A.DC. var. <i>formosana</i> (Mez) T.Yamaz.	●	●
208	サクラソウ科	タイミンタチバナ	<i>Myrsine seguinii</i> H.Lév.	●	●
209	サクラソウ科	シマギンレイカ	<i>Lysimachia decurrens</i> G.Forst.	●	
210	サクラソウ科	コナスビ	<i>Lysimachia japonica</i> Thunb.	●	●
211	サクラソウ科	モロコシソウ	<i>Lysimachia sikokiana</i> Miq.	●	●
212	ツバキ科	ヤブツバキ	<i>Camellia japonica</i> L.	●	●
213	ハイノキ科	アオバノキ	<i>Symplocos cochinchinensis</i> (Lour.) S.Moore	●	
214	ハイノキ科	ミミズバイ	<i>Symplocos glauca</i> (Thunb.) Koidz.	●	●
215	ハイノキ科	クロキ	<i>Symplocos kuroki</i> Nagam.	●	●
216	エゴノキ科	エゴノキ	<i>Styrax japonica</i> Siebold et Zucc.	●	●
217	マタタビ科	ナシカズラ	<i>Actinidia rufa</i> (Siebold et Zucc.) Planch. ex Miq. <i>Actinidia rufa</i> (Siebold et Zucc.)	●	●
218	ツツジ科	シャシャンボ	<i>Vaccinium bracteatum</i> Thunb.	●	●
219	ツツジ科	ギンリョウソウ	<i>Monotropastrum humile</i> (D.Don) H.Hara	●	
220	アカネ科	アリドオン	<i>Damnacanthus indicus</i> C.F.Gaertn.	●	●
221	アカネ科	ヒメアリドオン	<i>Damnacanthus indicus</i> Gaertn. f. var. <i>indicus</i> f. <i>microphyllus</i> Makino	●	
222	アカネ科	シロミミズ	<i>Diplospora dubia</i> (Lindl.) Masam.	●	●
223	アカネ科	ヤエムグラ	<i>Galium spurium</i> L. var. <i>echinospermum</i> (Walp.) Hayek	●	
224	アカネ科	クチナシ	<i>Gardenia jasminoides</i> Ellis	●	●
225	アカネ科	ハナガサノキ	<i>Morinda umbellata</i> L. subsp. <i>obovata</i> Y.Z.Ruan	●	
226	アカネ科	コンロンカ	<i>Mussaenda parviflora</i> Miq.		●
227	アカネ科	サツマイナモリ	<i>Ophiorrhiza japonica</i> Blume	●	●
228	アカネ科	ヘクソカズラ	<i>Paederia scandens</i> (Lour.) Merr.	●	●
229	アカネ科	ボテヨウジ	<i>Psychotria rubra</i> (Lour.) Poir.	●	●
230	アカネ科	シラタマカズラ	<i>Psychotria serpens</i> L.	●	●
231	アカネ科	ギョウシンカ	<i>Tarenna gracilipes</i> (Hayata) Ohwi	●	
232	アカネ科	カギカズラ	<i>Uncaria rhynchophylla</i> (Miq.) Miq.	●	●
233	キョウチクトウ科	サカカズラ	<i>Anodendron affine</i> (Hook. et Arn.) Druce	●	●
234	キョウチクトウ科	テイカカズラ	<i>Trachelospermum asiaticum</i> (Siebold et Zucc.) Nakai		●
235	キョウチクトウ科	オキナフテイカカズラ	<i>Trachelospermum gracilipes</i> Hook. f. var. <i>liukuense</i> (Hatus.) Kitam.	●	●
236	キョウチクトウ科	サクララン	<i>Hoya carnosa</i> (L.f.) R.Br.	●	●
287	キク科	チチゴサモドキ	<i>Gamochoeta pensylvanica</i> (Willd.) A.L.Cabrera	●	
288	キク科	ハハコグサ	<i>Gnaphalium affine</i> D.Don	●	●
289	キク科	ニガナ	<i>Ixeridium dentatum</i> (Thunb.) Tzvel ev subsp. <i>dentatum</i>	●	●
290	キク科	コヨメナ	<i>Kalimeris indica</i> (L.) Sch.Bip.	●	

NO	科名	種名	学名	2020	今回
241	ムラサキ科	キュウリグサ	Trigonotis peduncularis (Trev. ir.) Benth. ex Hemsl.	●	●
242	ヒルガオ科	ホルトカズラ	Erycibe henryi Prain		●
243	ヒルガオ科	ノアサガオ	Ipomoea indica (Burm.) Merr.		●
244	ナス科	メジロホオズキ	Lycianthes biflora (Lour.) Bitt. er	●	
245	ナス科	ヒロハフウリンホオズキ	Physalis angulata L. var. angulata	●	●
246	ナス科	イヌホオズキ	Solanum nigrum L.	●	
247	ナス科	マルバハダカホオズキ	Tubocapsicum anomalum (Franch. et Sav.) Makino var. obtusum Makino	●	●
248	モクセイ科	ネズミモチ	Ligustrum japonicum Thunb.	●	●
249	イワタバコ科	タマザキヤマビワソウ	Rhynchotechum discolor (Maxim.) B.L. Burtt var. austrokiushiuense (Ohwi) Ohwi var. awabuki (K. Koch) Zabel	●	●
250	オオバコ科	オオバコ	Plantago asiatica L.	●	●
251	ゴマノハグサ科	コフジウツギ	Buddleja curviflora Hook. et Arn.	●	●
252	シソ科	トウバナ	Clinopodium gracile (Benth.) Kuntze	●	
253	シソ科	ヒメジソ	Mosla dianthera (Buch.-Ham. ex Roxb.) Maxim.	●	
254	シソ科	エゴマ	Perilla frutescens (L.) Britton var. frutescens	●	●
255	シソ科	タツナミソウ	Scutellaria indica L.	●	
256	シソ科	コバナタツナミ	Scutellaria indica L. var. parvifolia (Makino) Makino	●	●
257	シソ科	ツルニガクサ	Teucrium viscidum Blume var. miquelianum (Maxim.) H.Hara	●	●
258	シソ科	ヤブムラサキ	Callicarpa mollis Siebold et Zucc.	●	●
259	シソ科	オオムラサキシキブ	Callicarpa japonica Thunb. var. luxurians Rehder	●	●
260	シソ科	アマクサギ	Clerodendrum trichotomum Thunb. var. fargesii (Dode) Rehder	●	●
261	シソ科	ハマクサギ	Premna microphylla Turcz.	●	●
262	ハエドクソウ科	トキワハゼ	Mazus pumilus (Burm.f.) Steenis	●	●
263	アゼナ科	ケナシムシクサ	Veronica peregrina L. f. peregrina	●	
264	キリ科	キリ	Paulownia tomentosa (Thunb.) Steud.	●	
265	キツネノマゴ科	キツネノマゴ	Justicia procumbens L. var. procumbens	●	●
266	キツネノマゴ科	リュウキュウアイ	Strobilanthes cusia (Nees) Kuntze	●	●
267	モチノキ科	モチノキ	Ilex integra Thunb.	●	●
268	モチノキ科	リュウキュウモチ	Ilex iliukiensis Loes.	●	
269	モチノキ科	クロガネモチ	Ilex rotunda Thunb.	●	●
270	キク科	ヌマダイコン	Adenostemma lavenia (L.) Kuntze		●
271	キク科	オカダイコン	Adenostemma madurense DC.	●	●
272	キク科	ニシヨモギ	Artemisia indica Willd.	●	●
273	キク科	コシロノセンダングサ	Bidens pilosa L. var. minor (Blume) Sherff		●
274	キク科	コセンダングサ	Bidens pilosa L. var. pilosa	●	●
275	キク科	オオキバナムカシヨモギ	Blumea conspicua Hayata	●	●
276	キク科	ヤブタバコ	Carpesium abrotanoides L.		●
277	キク科	コヤブタバコ	Carpesium cernuum L.		●
278	キク科	ガンクビソウ	Carpesium divaricatum Siebold et Zucc.	●	
279	キク科	タネガシマアザミ	Cirsium tanegashimense Kitam. ex Kadota		●
280	キク科	ヒメムカシヨモギ	Conyza canadensis (L.) Cronquist	●	●
281	キク科	オオアレチノギク	Conyza sumatrensis (Retz.) E.W alker	●	●
282	キク科	ヘニバナボロギク	Crassocephalum crepidioides (Benth.) S.Moore	●	●
283	キク科	ヤクシソウ	Crepidiastrum denticulatum (Hott.) J.H.Pak et Kawano	●	●
284	キク科	ブクリョウサイ	Dichrocephala integrifolia (L.f.) Kuntze	●	
285	キク科	ヤマヒヨドリバナ	Eupatorium variabile Makino	●	●
286	キク科	ツツブキ	Farfugium japonicum (L.) Kitam.	●	●

NO	科名	種名	学名	2020	今回
291	キク科	アキノノゲシ	Lactuca indica L. var. laciniata (Houtt.) H.Hara		●
292	キク科	シュウブソウ	Rhynchospermum verticillatum Reimw. ex Blume	●	●
293	キク科	コメナモミ	Sigesbeckia glabrescens (Makino) Makino	●	●
294	キク科	セイトカアワダチソウ	Solidago altissima L.	●	●
295	キク科	イガトキンソウ	Soliva anthemifolia (Juss.) R.Br.	●	
296	キク科	セイヨウタンポポ	Taraxacum officinale Weber ex F.H. Wigg.	●	
297	キク科	クマノギク	Wedelia chinensis (Osbeck) Merr.		●
298	キク科	オニタビラコ	Youngia japonica (L.) DC.	●	●
299	レンブクソウ科	サンゴジュ	Viburnum odoratissimum Ker Gawl.	●	●
300	スイカズラ科	キダチニンドウ	Lonicera hypoglauca Miq.		●
301	スイカズラ科	スイカズラ	Lonicera japonica Thunb.		●
302	スイカズラ科	オトコエシ	Patrinia villosa (Thunb.) Juss.	●	●
303	スイカズラ科	ハマニンドウ	Lonicera affinis Hook. et Arn.	●	●
304	トベラ科	トベラ	Pittosporum tobira (Thunb.) W.T. Aiton		●
305	ウコギ科	リュウキュウタラノキ	Aralia ryukyuensis (J.Wen) T.Yamaz.	●	●
306	ウコギ科	カクレミノ	Dendropanax trifidus (Thunb.) Makino ex H.Hara	●	●
307	ウコギ科	ヤツデ	Fatsia japonica (Thunb.) Decne. et Planch.	●	●
308	ウコギ科	キツタ	Hedera rhombea (Miq.) Bean	●	●
309	ウコギ科	フカノキ	Schefflera heptaphylla (L.) Frodin	●	●
310	ウコギ科	ツボクサ	Centella asiatica (L.) Urb.	●	●
311	ウコギ科	ケチドメグサ	Hydrocotyle dichondrioides Makino	●	
312	ウコギ科	ノチドメ	Hydrocotyle maritima Honda	●	
313	ウコギ科	チドメグサ	Hydrocotyle sibthorpioides Lam.		●
314	セリ科	ミツバ	Cryptotaenia canadensis (L.) DC. subsp. japonica (Hassk.) Hand.-Mazz.		●
315	セリ科	ウシミツバ	Cryptotaenia canadensis (L.) DC. subsp. japonica (Hassk.) Hand.-Mazz. f. dissecta (Y.Yabe) Makino	●	
316	セリ科	ウマノミツバ	Sanicula chinensis Bunge	●	●

シダ植物 18科 53種
裸子植物 5科 5種
被子植物 84科 316種

植物相 107科 374種

※ 2020は太田のへご自生群植物調査報告書(鈴木・尾形 2020)より引用
今回 今回の現地踏査、植生調査中に確認した種

※ 種の配列、分類はAPGⅢ体系に準拠したGREEN LIST を使用

環境省指定種

絶滅危惧IB類 (EN)	5種
絶滅危惧II類 (VU)	9種
準絶滅危惧種 (NT)	5種

鹿児島県

絶滅危惧I類	4種
絶滅危惧II類	8種
準絶滅危惧種	28種

(2) 植物群落調査

図2の29地点で現地調査を実施した。植物群落データは既発表資料(宮脇, 1980, 1989, 1990)を参考に表操作によって、常緑2次林3群落3下位単位、植林群落2群落、林縁植物群落6群落、草本植物群落1群落、計12群落3下位単位に分類された。各群落の概要は下記のとおりである。

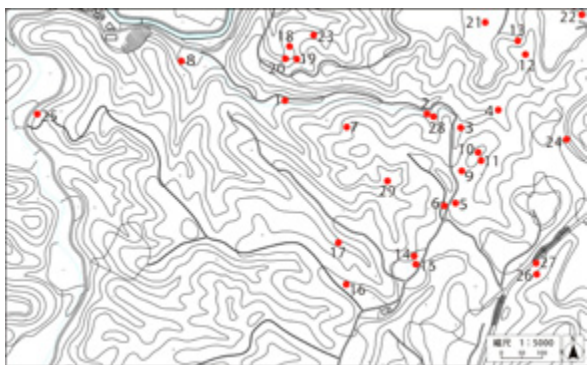


図2 植生調査地点

A 常緑2次林(表4)

① ギョクシンカースダジイ群集(調査地点番号6, 9, 11, 13, 16, 19)

群落は4層構造で高木層にスダジイが被度2以上で優占し、ツルラン、ショウベンノキ、ムラクモアオイ、イヌガシを構成種に持ち、他群落と区分された。群落の高木層は13から17mと風衝の影響を受けてやや低く、植被率は70～80%とやや空隙がみられる。スダジイのほかブナ科のマテバシイ、アラカシ、ウラジロガシの優占度が高いことが多い。また、タブノキ、ヤブニッケイ、ホルトノキ、フカノキなどのタブ林種やツクシヤマザクラ、ハゼノキ、ハマセندانなど夏緑樹の被度が高い。シラタマカズラ、サカキカズラ、リュウキュウテイカカズラ、ムベ、時にはシマサルナシなどのツル植物が這い上がっている。スダジイやマテバシイなどの多くは単幹でなく、地際からひこばえを出し成長しているため数本に分岐している。亜高木層は植被率が30から70%、低木層は30から60%と各階層とも発達する。イヌビワ、

ヤマビワ、シマイズセンリョウ、ヒメユズリハ、クロキ、タイミンタチバナ、モクタチバナ、オオムラサキシキブなどの常在度が高い。

草本層は20から50%あり、種子島にもシカは生息しているが影響が少なく豊富である。草本層にはカツモイノデやアオノクマタケラン、シラタマカズラ、ツワブキなどの被度・常在度が高い。ムラクモアオイやツルランが密に分布している地点もあったり、ユウコクラン、ガンゼキラン、ホシケイラン、ナギランなどのラン科植物が散在している地点もあったりする。調査地の丘陵地斜面を広く占める。本群落は構成種によって3下位単位に分類された。

①ア ギョクシンカ下位単位(地点番号6, 11)

高木層にはスダジイのほかマテバシイの被度がやや高いが、ツクシヤマザクラやイイギリ、ハマセندانなどの落葉樹も残る。ギョクシンカ、ボチヨウジ、コンロンカを構成種に持つことで区分された。構成種数は50種前後と多く、種組成的には自然林に近い2次林である。凹地斜面でやや湿潤な立地に成立する。

①イ キジョラン下位単位(調査地点番号16, 19)

ホラシノブ、キジョラン、イタビカズラを含むことで他群落とは区分される。高木層にスダジイのほかタブノキ、ヤブニッケイ、ホルトノキなどのタブ林種やアラカシ、ウラジロガシなどの被度も高い。

①ウ 典型下位単位(調査地点番号9, 13)

スダジイが高木層に優占するが、ギョクシンカ、ボチヨウジ、コンロンカ、ホラシノブ、キジョラン、イタビカズラなどの区分種を含まない。構成種数は50種前後とギョクシンカ下位単位と同様に多い。

② マテバシイ群落(調査地点番号7, 18)

群落は4層構造で、高木層は他の森林群落と比較して植被率が高く、マテバシイが被度4以上でびっしりと林冠を覆う。群落の高さは12m前後でスダジイが優占する林分より低い。主に丘陵地の尾根部に分布する。高木層には萌芽更新したマテバシイ、アラカシの中にツクシヤマザクラやタブノキなどが単幹で伸びている。マテバシイがびっしり覆うことや貧養・乾燥の傾向のある尾根部に立地することから、下層植生の発達は悪く、草本層を含め植被率は低い。

マテバシイは良質の木炭の素材で、種子島は戦後まで鹿児島県の白炭の主要生産地となっていた(斎

藤毅, 1975) ことから, マテバシイ群落は種子島内に広く分布している。

③ タブノキ群落 (調査地点番号26)

群落は4層構造で16mを超える高木層にタブノキが優占する。高木層にはタブノキのほかヤマビワ, ホルトノキの被度が強く谷部を厚く覆う。亜高木層, 低木層にはフカノキ, モクタチバナ, イヌビワ, ヤマビワ, シロダモ等が優占する。草本層にはフウトウカズラ, シラタマカズラ, アオノクマタケラン, クマタケランの被度が高い。群落は種組成ではタブノキのほか, ホルトノキ, クスノキ, バリバリノキ, アマチャヅル, ツルモウリンカで他群落と区別される。谷部に発達した2次林で構成種数は57種と豊富である。種子島では湿潤な谷部には広く分布するが, 本調査地内ではスギ林となっているため限定的である。

B 植林地 (表5)

④ スギ・ヒノキ植林 (調査地点番号1, 2, 3, 4, 5, 12, 28, 29)

スギ, ヒノキが植林されている林分で, ヘゴの生育する植生環境を確認するため調査を行った。

本地域で調査したスギ植林は群落の高さが15から20mと高く, 流水のある傾斜地に広く分布する。スギ林に共通するのはアマチャヅル, クワズイモ, フウトウカズラ, シマイズセンリョウ, アオノクマタケラン, カツモウイノデ, ヘラシダ, サツマサンキライ, リュウビンタイ, ハチジョウシダ, イヌビワ, ヘクソカズラ, コバノカナワラビ, ミゾシダ等が常在する。構成種数は43種前後, ただし, 調査番号1から5は毎木調査のデータで, 調査面積は100㎡と狭い。種組成を見ると, タブノキ群落に似る。また, ヘゴを含む林分と含まない林分との差異は少ない。モウソウチク群落とはアマチャヅル, クワズイモを含むことで区別される。

本地域のスギ植林地の多くは枝打ち, 間伐等が行き届いて, 林床の光が入るところもあるが, 道路から離れると手入れがしにくく, 林床が暗くヘゴが枯死しているところもある。

⑤ モウソウチク群落 (調査地点番号17, 25)

モウソウチクが13から15mとなって高木層に優占する。一般に群落の多くは手入れが悪く, 亜高木層が発達せず3層構造で, 低木層, 草本層の発達が貧弱である。

25地点の群落は管理が行き届き, 低木層でセンリョウ, 草本層でミョウガの栽培を行っていた。林床は明るく, タネガシマアザミやヤマヒヨドリ等の草原植物やヤマコンニャク, ムラクモアオイ等の他地域では希少な種も分布する。

種子島でもモウソウチクの管理がなされず, 周辺のスギ林や広葉樹林にモウソウチクが進出し, 他の植分を枯らし, モウソウチク群落が広がっている。その林内は荒れ, 枯れた稈や枝が交差して下層植生の発達が悪くなっている。

C 林縁植物群落 (表6)

⑥ アカメガシワーカラスザンショウ群落 (調査地点番号14, 22, 24, 27)

林縁や耕作放棄, 土砂崩壊等の人為あるいは自然攪乱のあった地点では, 先駆性の落葉広葉樹が発達する。種子島ではウラジロエノキ等が優占する亜熱帯性のハドノキーウラジロエノキ群集も成立するが (宮脇, 1990), 九州島のアカメガシワーカラスザンショウ群落も成立する。

本群落は4から12mの高木層あるいは亜高木層にアカメガシワ, カラスザンショウ, ハゼノキ, ハマセンダン, イヌビワ, アオモジなどの種が優占し, 蔓植物のテリハノブドウ, クズ, ビナンカズラ, アオツツラフジ, キカラスウリなどが随伴し, 被度も高い。また, とげ植物のホウロクイチゴやリュウキュウバライチゴ, リュウキュウイチゴなどもしばしば混在する。

⑦ クズ群落 (調査地点番号23, 24, 27)

最上層の低木層にクズの被度が4以上で優占する群落で, 前記のアカメガシワーカラスザンショウ群落の上層を被覆する低木群落や草地を被覆する群落もある。

調査した植分はいずれも低木群落でアカメガシワやハゼノキ, タブノキ等を覆うものだった。草本層にはホシダやワラビ, タマシダなどの陽性のシダやチガヤやススキ, キツネノマゴ, セイタカアワダチソウなどの陽性の草本植物種が多い。

⑧ ヘゴ群落 (調査地点番号8)

林縁でヘゴが優占する植分が調査地内で確認された。8m前後の亜高木層に, ヌルデ, ナンバンキブシ, エゴノキなどの先駆種, アラカシ, スダジイ, フカノキなどの常緑樹の間隙に5m前後になってヘゴが生育する。草本層にはカツモウイノデやリュウ

表4 常緑2次林群落組成表

①ギョクシンカースタジイ群集
 ①ア コンロンカ下位単位 ①イ ホラシノブ下位単位 ①ウ 典型下位単位
 ② マテバシイ群落 ③ タブノキ群落

		①			②	③				
		①ア	①イ	①ウ						
調査区番号		11	6	16	19	13	9	7	18	26
調査月日 (2020-2021年)		4月15日	9月21日	7月31日	8月1日	4月15日	4月15日	9月21日	8月1日	9月23日
標高 (m)		90	90	100	40	90	90	80	45	105
方位		SSE	NE	NW	SSW	SSE	WSW	NNE	NNW	ESE
傾斜 (°)		30	30	30	30	30	20	34	25	30
調査面積 (m×m)		20*20	20*15	20*20	20*15	20*15	20*15	15*15	20*20	20*20
備考		0	0	0	0	0	0	0	0	0
高木層 (T1) の高さ (m)		15	15	17	12	13	13	12	11	16
高木層 (T1) の植被率 (%)		70	80	70	80	75	80	80	90	80
亜高木層 (T2) の高さ (m)		7	7	9	8	7	8	8	7	8
亜高木層 (T2) の植被率 (%)		60	40	70	40	70	30	40	40	60
低木層 (S) の高さ (m)		3	3	4	4	4	6	5	3	4
低木層 (S) の植被率 (%)		30	50	60	30	60	40	10	40	20
草本層 (H) の高さ (m)		1	0.5	1	1	1	1	1	1	1
草本層 (H) の植被率 (%)		50	20	30	20	30	20	5	20	30
最大樹種		スタジイ	スタジイ	スタジイ	アラカシ	スタジイ	スタジイ	マテバシイ	マテバシイ	タブノキ
胸高直径 (cm)			36.4			63.7	22.3	16		
出現種数		47	53	58	41	54	48	40	38	57
和名	階層	11	6	16	19	13	9	7	18	26
	ギョクシンカースタジイ群集標微種・区分種									
Castanopsis sieboldii subsp. sieboldii	スタジイ	T1	3・4	2・3	3・3	2・3	4・4	3・3	・	・
		T2	・	2・2	・	・	2・2	・	・	・
		S	1・2	・	・	1・1	2・3	・	・	・
		H	1・1	+	・	+	2・2	・	・	+
Calanthe triplicata	ツルラン	H	1・1	+	2・2	・	+	+	・	・
Turpinia ternata	ショウベンノキ	T2	1・1	1・1	2・2	・	2・2	・	・	・
		S	・	1・1	1・1	・	2・2	1・1	・	・
		H	1・1	1・1	・	・	+	+	・	・
Asarum kumageanum var. satakeanum	ムラクモアオイ	H	+	+	+	+	+	+	・	・
Neolitsea aciculata	イヌガシ	S	・	+	1・1	・	1・1	+	・	・
		H	・	+	・	・	・	・	・	・
	下位単位区分種									
Tarennia kotoensis var. gyokushinkwa	ギョクシンカ	S	・	+	・	・	・	・	・	+
		H	+	・	・	・	・	・	・	・
Psychotria asiatica	ボチヨウジ	S	・	+	・	・	・	・	・	・
		H	1・1	・	・	・	・	・	・	・
Mussaenda parviflora	コンロンカ	T1	・	+	・	・	・	・	・	・
		T2	・	+	・	・	・	・	・	・
		H	+	2	・	・	・	・	・	・
	下位単位区分種									
Odontosoria chinensis	ホラシノブ	H	・	・	+	+	・	・	・	・
Marsdenia tomentosa	キジョラン	H	・	・	+	2	1・2	・	・	・
Ficus sarmentosa subsp. nipponica	イタビカズラ	T2	・	・	+	・	・	・	・	・
		S	・	・	+	+	・	・	・	・
		H	・	・	+	+	・	・	・	・
	マテバシイ群落区分種									
Lithocarpus edulis	マテバシイ	T1	3・3	3・3	2・2	・	・	3・4	4・4	4・4
		T2	・	・	2・2	・	・	2・2	・	2・2
		S	1・1	・	1・1	・	・	・	1・1	・
		H	・	+	1・2	・	・	1・2	+	1・1
	タブノキ群落区分種									
Machilus thunbergii	タブノキ	T1	・	1・1	2・2	2・2	・	1・1	1・1	1・1
		T2	1・1	・	2・2	1・1	・	・	・	・
		S	2・2	2・2	2・2	2・2	1・1	2・2	・	2・2
		H	+	1・2	・	+	・	+	・	+
Elaeocarpus zollingeri var. zollingeri	ホルトノキ	T1	・	・	1・1	1・1	・	・	・	2・2
		T2	・	・	・	・	・	・	1・1	・
		H	・	・	・	・	・	・	・	・
Cinnamomum camphora	クスノキ	T1	・	・	・	・	・	・	・	1・1
		T2	・	・	・	・	・	・	・	1・1
Actinodaphne acuminata	バリバリノキ	T2	・	・	・	・	・	・	・	1・1
Vincetoxicum tanakae	ツルモウリンカ	H	・	・	・	・	・	・	・	+
Gynostemma pentaphyllum	アマチャヅル	H	・	・	・	・	・	・	・	+
	その他の種									
Quercus glauca	アラカシ	T1	・	・	・	3・3	・	・	・	2・3
		T2	・	・	・	2・3	1・1	1・1	・	・
		S	・	・	・	・	・	1・1	・	2・3
		H	+	・	・	・	・	・	・	2・2
Ficus erecta var. erecta	イヌビワ	T2	2・3	・	・	2・2	・	・	・	2・2
		S	・	1・1	2・2	+	1・1	1・1	1・1	・

Farfugium japonicum	ツブキ	H	1・1	+	+	.	.	.	++2	+	.
Meliosma rigida	ヤマビワ	H	++2	1・1	+	+	+	1・2	+	1・2	+
		T1	2・2	.	1・1	.	2・2	.	.	.	2・2
		T2	2・3	2・3	.	2・3	.	.	.	1・1	2・3
		S	2・2	2・3	2・3	2・2	.	1・2	.	1・1	.
Daphniphyllum teijsmannii	ヒメユズリハ	H	1・2	1・2	.	+	1・1	1・1	+	.	1・1
		T1	1・1	.
		T2	1・1
		S	.	.	.	1・1	.	1・2	.	1・2	1・1
Maesa perlaria var. formosana	シマイズセンリョウ	H	+	+	+	+	+	+	+	1・1	.
		S	2・3	1・2	.	.	.
Alpinia intermedia	アオノクマタケラン	H	.	1・2	1・2	.	1・2	1・2	+	+	1・1
Psychotria serpens	シラタマカズラ	H	2・3	2・2	2・2	1・2	2・3	+	+	.	1・2
		T2	.	.	+	+	.	.	+	.	+
		S	+	+	.	+	.	++2	+	+	.
Neolitsea sericea	シロダモ	H	1・2	+	++2	1・2	.	1・2	+	+	1・2
		T2	.	.	1・1	1・1
		S	1・1	+	.	1・1	1・1	.	.	1・1	2・2
Ardisia sieboldii	モクタチバナ	H	+	.	1・2	+	1・1	+	.	+	1・1
		T1	1・1
		T2	.	.	1・1	.	2・2	.	.	1・1	2・3
		S	1・1	1・1	2・2	.	1・1	.	.	.	2・2
Trachelospermum asiaticum var. liukiense	オキナワテイカカズラ	H	+	.	.	+	1・1	+	.	.	1・2
		T1	+	+	.	+	.	+	.	+	.
		T2	.	+	.	.	.	+	.	.	+
		S	+	+	.	+	+
Heptapleurum heptaphyllum	フカノキ	H	+	.	+	.	1・2	+	.	+	1・2
		T2	2・2	2・2	2・2	.	3・3	.	.	1・1	2・2
		S	1・1	.	2・2	.	2・2	1・1	.	1・1	1・1
Ardisia crenata	マンリョウ	H	+	.	.
Eurya japonica var. japonica	ヒサカキ	H	+	+	+	.	1・1	+	+	+	+
		T2	.	2・2	.	.	.	2・2	+	2・2	1・1
		S	.	.	+	1・1	+	1・1	.	1・2	1・1
Cinnamomum yabunikkei	ヤブニッケイ	H
		T1	1・1	.	.	1・1	.
		T2	.	.	2・2	1・1	2・2
		S	2・2	.	.	1・1	1・1
Symplocos kuroki	クロキ	H	.	1・1	+	+	1・1	+	+	.	.
		T1	1・1
		T2	1・1	1・1	.	2・2	.
		S	2・3	.	1・1	2・2	1・1	2・2	1・2	1・1	.
Paederia foetida	ヘクソカズラ	H	1・1	.	.	1・1	.	.	1・1	1・1	.
		T2
		S	+	.	.
Smilax bracteata var. bracteata	サツマサンキライ	H	+	.	+	+	+	+	.	+	.
		T1	+
		T2	.	+	+
		S	+	.	.	.	+	.	.	.	+
Callicarpa japonica var. luxurians	オオムラサキシキブ	H	+	+	.	+	+	+	+	.	+
		S	.	.	.	1・1	+
Piper kadsura	フウトウカズラ	H	.	+	.	+	+	+	+	+	.
		T2	.	.	+	.	+	.	.	.	+
		S	1・2
Ctenitis subglandulosa	カツムウイノデ	H	+	.	1・2	+	1・2	+	.	.	+
Alpinia x formosana	クマタケラン	H	1・2	+	2・3	.	2・2	.	++2	.	2・3
		S	1・1	1・1	1・2
Anodendron affine	サカキカズラ	H	+	.	.	.	2・2	+	.	.	2・3
		T1	+
		S	.	+	+	.	+
Toxicodendron succedaneum	ハゼノキ	H	+	+	+	.	+	.	.	.	+
		T1	.	.	1・1	2・2	.	1・1	1・1	2・2	1・1
		T2	.	.	1・1	2・2	.
		S	+	.	1・1	+
Empusa formosana	ユウコクラン	H	+	.	.
Prunus jamasakura var. chikusiensis	ツクシヤマザクラ	H	+	.	1・2	.	+	+	++2	1・2	.
		T1	.	2・2	.	1・1	.	1・1	2・2	2・2	1・1
		H	.	+	.	.	.	+	+	.	.
Lemmaphyllum microphyllum	マメヅタ	H	+
		T2	+
		S	1・2	.	+	+
Sarcandra glabra	センリョウ	H	+	.	.	++2	++2	.	++2	.	1・2
		S	2・2
Myrsine seguinii	タイミンタチバナ	H	1・1	1・2	1・1	.	+	.	+	.	1・2
		T1
		T2	.	1・1
		S	1・1	.	.	.	1・1	+	.	.	1・1
Smilax china	サルトリイバラ	H	+	.	1・1
Quercus salicina	ウラジロガシ	H	+	+	.	+	+	.	.	+	+
		T1	.	1・1	1・1	2・2	.	1・2	1・1	.	.
		T2	2・2	1・1	.	.
		S	.	.	.	+	.	2・2	+	1・1	.
Ligustrum japonicum	ネズミモチ	H	.	.	.	+	.	.	+	.	.
		S	+	+	+	.	+

Arachniodes sporadosora	コバノカナワラビ	H	.	+	.	.	+	.	.	+	.
Styrax japonicus	エゴノキ	H	1・2	1・1	+	.	.	1・2	+	.	.
		T1	.	.	.	1・1	.	.	1・1	.	.
		T2	1・1	.	1・1	.
		S	1・2	.	.	.
Pteris dispar	アマクサシダ	H	+	+	2	.	1・1
Podocarpus macrophyllus f. angustifolius	イヌマキ	H
		S	+	.	.	.
Elaeagnus glabra	ツルグミ	H	1・1
		T1	1・1
		H	+	.	+	+	+	.	.	.	+
Thelypteris acuminata	ホシダ	H	.	+	+	1・1
Deparia lancea	ヘラシダ	H	.	1・2	+	2	.	1・2	.	.	.
Dioscorea quinquelobata	カエデドコロ	T2
		S
Nephrolepis cordifolia	タマシダ	H	.	+	+
Morella rubra	ヤマモモ	S	.	.	.	+
		H	.	+	+	.
Litsea coreana	カゴノキ	T2	.	1・1	2・2	1・1
		S	.	.	1・1	1・1
Maesa japonica	イズセンリョウ	H	1・2	.	.	1・2	1・2	+	.	.	.
Kadsura japonica	ビナンカズラ	T1
		T2	+
		H	.	+	+	+
Alpinia zerumbet	ゲットウ	S	+
		H	+
Idesia polycarpa	イイギリ	T1	1・1	.	1・1	1・1
Jasminanthes mucronata	シタキソウ	H	+	.	.	.	+
Dryopteris sordidipes	ヨゴレイタチシダ	H	+	2	.	.	+
Dendropanax trifidus	カクレミノ	T1	1・1
		T2	.	.	.	1・1
		S	.	+	.	+
Celtis boninensis	リュウキュウエノキ	T2	.	.	1・1	1・1
		H
Oplismenus compositus var. compositus	エダウチチヂミザサ	H	+	2	.	.
Microlepia strigosa	イシガグマ	H	+
Arachniodes exilis	ホソバカナワラビ	H	3・4	.	.	2・2
Diplopterygium glaucum	ウラジロ	S
		H	2・2	1・2	.	.
Fatsia japonica	ヤツデ	S
		H	.	+
Arisaema japonicum	マムシグサ	H	.	.	+
Carex brunnea	コゴメスゲ	H	.	.	+	+
Machilus japonica	ホソバタブ	S	.	+
Lonicera hypoglauca	キダチニンドウ	T1
		H
Bambusa multiplex	ホウライチク	S	1・2	.	.	+
Camellia japonica	ヤブツバキ	T2	1・1
		S	1・1	.	1・1
		H
Arisaema thunbergii subsp. thunbergii	ナンゴクウラシマソウ	H	+	+	.	.	.
Maclura cochinchinensis	カカツガユ	S	+
		H	+	+
Helicia cochinchinensis	ヤマモガシ	S
		H
Pleioblastus linearis	リュウキュウチク	S	.	.	.	1・1	2・2
		H
Callicarpa mollis	ヤブムラサキ	H	.	1・1	+	.
Lonicera affinis	ハマニンドウ	S
		H

出現1回の種

Also in 6; Pteris fauriei ハチジョウシダH+, Thelypteris parasitica ケホシダH+, Ardisia quinquegona シシアクチS2・2, H1・1, Syzygium buxifolium アデクS1・1, Pittosporum tobira トベラH+, in 7; Thelypteris pozoi subsp. mollissima ミゾシダH+, Stephania japonica/スノハカズラH+, Ilex rotunda クロガネモチT2 1・1, Ilex rotunda モチノキH+, in 9; Ampelopsis glandulosa var. hancei テリノブドウH+, Elaeocarpus japonicus コバンモチT1 1・1, S1・2, Erycibe henryi ホルトカズラS+, in 11; Dioscorea bulbifera ニガカシウH+, Ophiorrhiza japonica サツマイナモリH+, Tetradium glabrifolium var. glaucum ハマセンダンT1 1・1, in 13; Allocasia odorum クワズイモH+, Mallotus japonicus アカメガシワT2 1・1, Calanthe masuca オナナゲビネH1・2, Clerodendrum trichotomum var. trichotomum クサギH+, Viola grypoceras var. grypoceras タチツボスミレH+, Cornus macrophylla クマノミズキS+, Citrus sp. ミカンsp. H+, in 16; Ampelopsis glandulosa var. heterophylla ノブドウH+, Oplismenus undulatifolius チヂミザサH+, Cymbidium nagifolium ナギランH+, Premna microphylla ハマクサギH+, Premna microphylla ムベH+, Amorphophallus kiusianus ヤマコンニヤクH+, in 18; Dicranopteris pedata コシダH+・2, Rhabdolepis indica var. umbellata シヤリンバイT2 1・1, in 19; Paraphaia flavus ガンセキランH+, Empusa nervosa コクランH1・2, in 26; Rubus sieboldii ホウロクイチゴH+, Cocculus trilobus オオツツラフジH+, Pueraria lobata subsp. lobata クズT1 1・1, H+, Pueraria lobata subsp. lobata リュウキュウエビネH+, Gardenia jasminoides クチナシT2 1・1